

前年度分源泉徴収票をここに貼ってください

(源泉徴収を実施している事業所は、前年度の源泉徴収票を添付してください。)

休業損害証明書

(下記の必要箇所に記入または該当箇所に○印を付してください。)

給与所得者（パート・アルバイト含む）

職 種 役 職		氏 名		採用日	平成 昭和	年	月	日
----------------------	--	-----	--	-----	----------	---	---	---

1. 上記の者は、自動車事故により、平成 年 月 日から平成 年 月 日までの期間
仕事を休んだ（遅刻・早退した日を含む。）。

2. 上記期間の内訳は、

欠勤 日 年次有給休暇（注） 日 遅刻 回 早退 回

（注）労働基準法第39条に定める用途を限定しない年次有給休暇であって、必要に応じて自由な時期に取得できる休暇

3. 上記について休んだ日は下表のとおり

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31

（注）休んだ日（年次有給休暇を含みます。）には○印を記入し、勤務先の所定の休日には×印を記入してください。

4. 上記休んだ期間の給与は、

ア．全額支給した。 イ．全額支給しなかった。

ウ．一部 支給 減給 した。その額は、 円

内訳 { 本 給 は 月 日 から 月 日分 まで 円
付加給は 月 日 から 月 日分 まで 円

〈計算根拠（式）記入欄〉

（注）支給または減給に○印を付し、その額および計算根拠（式）を記入してください。

5. 事故前3ヵ月間に支給した月例給与（賞与は除く。）は下表のとおり

	稼働日数	支給金額		社会保険料	所得税	差引支給額
		本 給	付 加 給			
年 月分						
年 月分						
年 月分						
計						

（注）（1） 給与所得者の場合、給与の毎月の締切日： 日

（2） パート・アルバイトの場合

所定勤務時間： 時 分 ～ 時 分 （一日実働 時間 分）

給与計算基礎：月給、日給 円、時給 円

6. 社会保険（労災保険、健康保険等で、公務員共済組合を含む。）から傷病手当金・休業補償費の給付を
ア．受けた（名称および電話番号は下表のとおり） イ．手続中 ウ．受けない

名 称		電 話	()
-----	--	-----	-----

上記のとおりであることを証明します。

平成 年 月 日

所在地

商号または名称

代表者氏名

印

電話

担当者名

担当者連絡先

()